

# はっさか vol.32

つぼみが膨らみ  
はじめています

- 1面 仲間をつくる、仲間とつくる
- 2面 学内施設ご紹介  
「学生生協」
- 3面 就職支援情報  
昨年度実績とスケジュール
- 4面 はっさか32号に寄せて  
後援会事務局からのお知らせ

学生時代の仲間は、一生の宝物。  
そんな仲間との学生生活をご紹介します。

## 仲間をつくる、仲間とつくる — 学生団体のご紹介 —

**劇団深夜特急** <http://www.geocities.jp/newacecrew101/>

メンバーは現在11名ですが、滋賀大学「劇団ZERO」と合同で、「劇団NewAceCrew101」として活動しています。オリジナルの台本を書いて上演することも、既存の台本をお借りして上演することもあり、コメディからシリアス作品まで多様な演劇に挑戦しています。年間3回(春・夏・冬)の本公演をメインとして、湖風祭でコント・ショートストーリーを上演したり、県内の他団体からの依頼公演も毎年行っています。次回は4月頃の春公演を予定しています。お芝居を見てみたい方は是非ご来場ください!

劇団深夜特急 世木 宏幸



## 「春色」

撮影: 近藤 千愛さん  
(人間文化学部生活デザイン学科3回生)

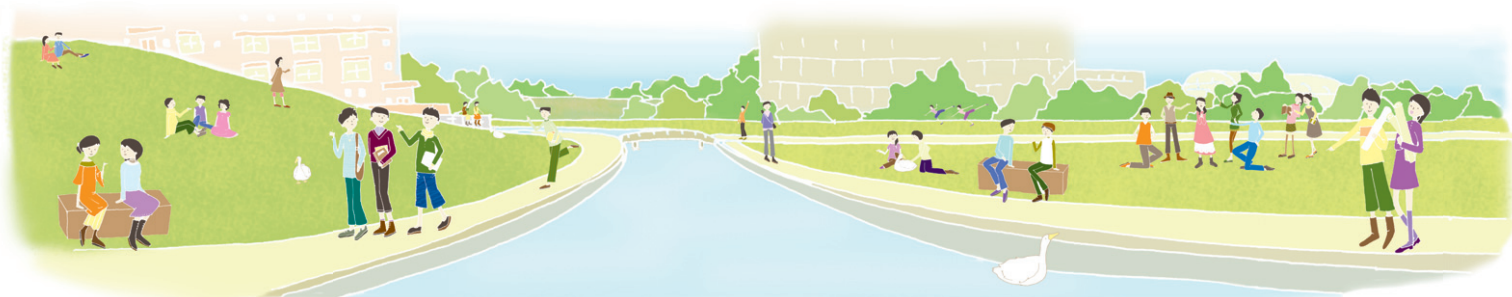
今号の  
表紙写真は!

満開の桜を写真におさめたくて、お花見散歩をしていました。どこからか宴会の音が聞こえてきて、うらかな気持ちになりました。春らしい色の写真を撮影できたと思います。

**湖風祭実行委員会** <http://www.kofoo.jp/>

滋賀県立大学の一大イベント「湖風夏祭」「湖風祭」を企画・運営しています。今年はそれぞれ6月18日(土)と11月11日(金)～13日(日)に開催予定。後援会会員の皆様もお誘い合わせの上、ご参加ください! 4月には新入生歓迎イベントも行います。後輩のみんなは春イベントの運営に必死になっている頃でしょうか? こうしてメッセージを書いていると、自分が1回生だった時の事を思い出します。楽しかった事、苦しかった事、たくさんあったのを。ここにいて得られるモノは何より素敵なモノだと思います。そんな素敵なモノに、これからたくさん出会ってほしいと願っています。

第15回湖風祭実行委員会 委員長 多村 昂一郎



「事務局から  
コンニチワ!」

このコーナーでは、毎回、大学事務局の業務内容や職員をご紹介します。  
大学事務のことやそこで働く職員のことを少しでも知っていただき、親しみを感じていただければ幸いです。

## 第6回 大学生協

USP seikyo USP seikyo USP seikyo USP seikyo USP seikyo USP seikyo USP seikyo USP seikyo USP

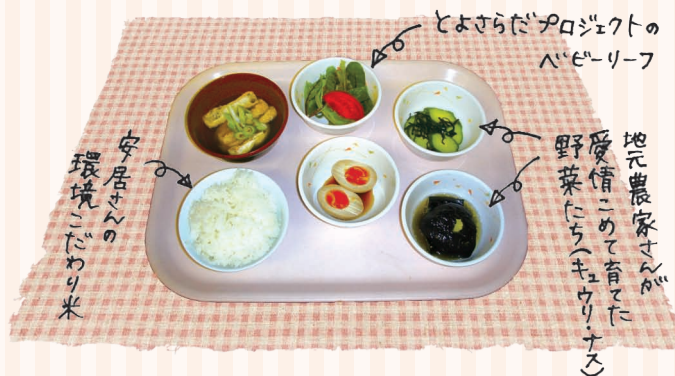
滋賀県立大学生協は、学生・教職員を中心とした2602名（2010年2月末時点）の方から出資金をお預かりし、学内の食堂・購買の運営等、学内の福利厚生の一翼を担当させていただいております。

大学生協の特色は、出資者＝利用者＝運営者の三位一体である事にあります。学生・教職員を中心とした組合員の方に生協への出資、運営・活動への参加、利用の結集をしていただくことで初めて協同組合らしい組合員のための事業・活動ができると考えています。

2010年度の場合は、生協総代会で選出された学生・教職員を中心とする12名の方々に理事会を構成し、生協の日常的な事業活動や組合員活動の運営に参加していただいております。同様に学生・教員4人による監事会を設けています。

これまで、理事会のもとで、環境の取り組み（学生サークルの協力のもと、ISO14001の自己宣言の取り組みやエコ文具の推進）や滋賀県産の農産物の積極的な使用（学食のお米は大変おいしいです。自画自賛ですいません）に取り組んできました。

新たに、生活栄養学科の岡本ゼミと生活デザイン学科の佐々木ゼミで取り組む中庭カフェ・プロジェクト（学生向け健康安全企画）や、近江楽座とよさらだプロジェクトの学生さんが育てた野菜の学食での取り扱い、読書推進の取り組み（読書マラソン、読書カフェ）など、新しい活動も軌道に乗りつつあります。次年度は学生組織の再建や店舗の利用者懇談会によるお店の活性化、キャリア形成支援・就職活動支援の活動に力を入れていきます。



We work, here! 私たちが働いています。



木下 高志(生協専務理事)

教職員の温かい指導のもと地域で活躍する学生が多く素敵な大学です。当生協には課題もたくさんあるのが実情ですが、学生・教職員、大学の発展に少しでも貢献できればと考えています。



河野 良幸(食堂スタッフ)

学生さんが、日々、美味しい食事、バランスのよい食事がとれるよう努力しています。よろしくお願いします。

食物栄養の学生が  
専門知識を活かして  
アドバイス!



中庭カフェ・プロジェクト



読書マラソンのコーナー

学生のオススメ本を  
コメントと共に展示。  
100冊達成者には  
ステキなプレゼントも!

上段:ショップスタッフ  
下段:看護食堂(ナシェリア)スタッフ

看護学生の癒しの場になれるよう努力しています。手に持っている色紙は卒業生の方からいただいた寄せ書きの色紙です。自分たちの励みになっています。

学生さんを取り巻く社会の状況は厳しいものがあります。だからこそ、学生さんたちの大学での「学びと成長」を支え、社会へ旅立っていく時まで温かく彼らを励ましていける生協でありたいと考えています。そういった存在としていられるよう、組合員のみなさん・店のスタッフと共に生協の事業・活動を作り上げていきたいと思っております。保護者のみなさまには叱咤激励していただきながら、支えていただければ幸いです。




3回生の就職活動が本格的に始まりました。“就活”はこれからの一生を決めるといってもよい重要な活動です。以前の「売り手市場」から「買い手市場」へと学生を取り巻く環境は激変しました。しかし、だからこそ自己分析や企業研究をしっかり行い、あせらず且つ時機を逸せず着実に自分の夢の実現を目指してがんばってもらいたいと思います。

就活は苦労もありますが、その分学生は大きく成長します。自分自身を徹底的に見つめ直し、新たな自己発見、自己変革をする時でもあります。

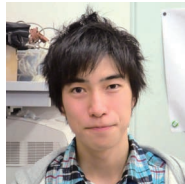
大学では3回生と大学院博士前期課程1回生の学生に、年間を通した就

職ガイダンス・対策講座を実施しておりますし、1月には全国から優良企業を招き、学内企業研究会を実施しています。また、1・2回生からのキャリア教育にも目を向け「キャリアデザインセミナー」を全4回の連続講座で開催し、早くからしっかりとした職業観、就労観を持ち、自己の将来ビジョンを考えながら明確な目的意識を持って充実した学生生活を送るよう指導しております。保護者の皆様におかれましても、ご子弟の就職活動について日頃から積極的に話し合ってください、側面から応援していただきますようよろしくお願いいたします。

学部・学科	環境科学部 環境生態学科	
氏名	野崎 尚吾	
内定先	大津市役所	
『就職活動で得たもの』		

僕が就職活動で得たものは、人と会うことの大切さだと思います。セミナーで出会って仲良くなった人もいれば、地元や大学の友達など一緒に面接練習をした仲間もいます。また就職活動を通じて出会った社会人の方々からも多くのことを学びました。その人の考え方や将来像、社会人がどういった働き方をしているのかなど、多くの価値観に触れることによって自分の視野がとてつもなく広がりました。就職活動を始める前と終わった後では将来に対する考え方も大きく変わりましたし、就職活動を通じて学んだものは僕にとってとても貴重なものだと思います。


すごく悩んだり、大変だと思うときも時々あると思いますが、是非多くの人と会って就職活動を多くのことを学ぶいい機会にしてください。

学部・学科	工学部 材料科学科	
氏名	岡 一喜	
内定先	京セラSLCテクノロジー株式会社	
『就職活動とは』		

就職活動は、自分を見直すいい機会だと思います。自分が何をしたいのか、どんな特徴を持っているのかなど、いろいろなことを考えなければなりません。自分のことをしっかりわかっているつもりでも、自己分析や面接を通じて意外な一面が見えてきます。経験を重ねることで、自分自身も成長できた気になります。

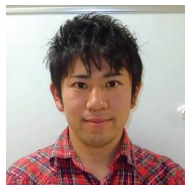
大企業ばかりに目を向けるのではなく、中小企業にも目を向け、積極的に活動することが大切だと思います。中小企業のほうが面接までいきやすく、面接の練習のつもりで受けるのもありだと思います。面接は、多くの経験をつむことが大事だと思います。

自分の納得のいく就職活動ができるように頑張ってください。

学部・学科	人間文化学部 生活文化学科 人間関係専攻	
氏名	水野 友詞	
内定先	全国労働者共済生活協同組合連合会	
『就活、自信を持って！』		

私は、自己分析だけではやりたいことは見つかりませんでしたので、合同企業説明会に何度も足を運びましたし、いろいろな業界の説明会に行きました。説明会でたくさん話を聞くことで、きっかけが見つかることもありました。また、就活はひとりではできないものではないと思います。先輩や友達と話して情報を得たり、学生支援センターの就職担当職員や支援室の先生のところに相談に行ったりアドバイスをもらうのも有効です。

就活では自分の思うようにいかないこともあります。正直、うまくいかないことだらけです。でも、その苦しい経験が次に生きるはずだと思います。反省は必要ですが、後悔はほどほどにしてあまり落ち込まずに。笑顔でいればきっと良いことがあります。明るく元気に、頑張ってください。

学部・学科	人間看護学部 人間看護学科	
氏名	池田 圭佑	
内定先	兵庫県立こども病院	
『看護師を目指している後輩へ』		

私は授業や実習を通して、看護技術も大切だけど患者さんに対する笑顔や声かけといった関わりがとても大切だということを学びました。だからこそ働く職場は自分に合っているか、楽しく仕事をすることができるといえることが必要だと思います。実習を通して自分の働きたい領域はなんなのかを考えたり、インターンシップや病院説明会に参加して比較してみることも大切だと思います。私も病院見学に参加し、この病院の理念や雰囲気が自分に合っていると感じ決めました。自分がこの職場で働きたいという理由をひとつでも明確に示せる職場を見つけることが大切だと思います。働きたいと思った職場なら楽しく働け、それが患者さんに還元されると思います。

看護師が働ける職場は多く、迷うこともあると思いますが、自分に合った病院をしっかりと吟味して探し出してみてください。

後援会は会員の中から各学部各学年より1名ずつ選出された16名の役員によって理事会を開催し、総会で承認された計画に従って事業を進めています。

役員の皆様には、4年間にわたり定期的に開催される理事会や学生との懇談会などに参加いただき、熱心な議論を重ね、ご尽力いただきました。

3月に退任される役員各位からのメッセージを掲載します。

**開**校当時から商店街としていろいろと関わりがあり、お世話になっていました。その県立大学にまさか自分の子供が入学するとは！後援会理事を頼まれた時は必然的に請けなければと思いました。が、仕事の都合でなかなか出席できずすみませんでした。私は何のお役にも立てませんでした。これからも後援会に学生達の声を反映して頂けるよう期待しています。私はこれからも商店街としてまだまだ関わって行くでしょうから、見守らせて頂きます。

環境科学部 小川 睦博

**4**年間、会員、事務局、理事の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。理事をさせていただいたお陰で、様々な方々と出会わせて貰う事が出来ました。後援会事務局の方々が、日々学生さんの声に耳を傾け生活の様子などをお伝え下さる中、また理事会での話し合いの中、より良い学生生活と願う皆様のお気持ちを感じ、親として大変嬉しく思いました。今後もこの素晴らしい活動を進めていただけますようよろしくお願いいたします。

工学部 吉川 喜与栄

**代**表の学生さん達との話し合いの中で、困っている事、不便な事、危険な事などがわかり、安全で快適な大学生活が送れるように、1日も早く改善してあげたい気持ちでいっぱいでした。景観を大事にされている大学なので、実用的にする事の難しさもありました。限られた予算を有意義に使うため、優先順位も考えながら、苦慮してきました。心残りは、駐輪場を増やしたり、屋根を付ける事ができなかった事です。近い将来に実現できる事を強く願っています。

人間文化学部 青木 有紀子

**娘**と2人掲示板に張り出している合格発表を見て涙した日から、もう4年たちました。その間、後援会の役員を務めさせていただきましたが、会議に毎回出席という訳にはいかず、申し訳なく思っています。その中で、湖風祭と学内ツアーに一度も行けなかった事がとても残念で、今でも心残りです。保護者の皆様、機会があればどんどん学校行事に参加してください。大きく成長した子どもとの忘れられない思い出ができると思います。ありがとうございました。

人間看護学部 石橋 良枝

後援会事務局からのお知らせ

● 2010年度学位記授与式 ●

日時:2011年3月21日(月・祝)

午前10時開式

場所:滋賀県立大学交流センター

● 2011年度入学式 ●

日時:2011年4月5日(火)

午前10時開式

場所:ひこね市文化プラザ

● 2011年度後援会総会 ●

日時:2011年4月5日(火)

午前11時15分開始

場所:ひこね市文化プラザ

※入学式後、同会場にて開催予定です。

会員のみならずにもご参加いただける公開講座や大学行事、学生のクラブ・サークルや地域での活躍の様子などを後援会のオフィシャルブログ「後援会ニュース」で随時ご紹介しています。滋賀県立大学をもっと、もっと身近に感じていただけましたら幸いです。



携帯電話からも  
ご覧いただけます。

滋賀県立大学後援会news 検索

<http://hassaka.shiga-saku.net/>

ご意見・ご感想の募集

「後援会ニュース」や「はっさか」に対するご意見やご感想、また、今後取り上げるとよい企画や情報なども、ぜひお寄せください。なお、「はっさか」バックナンバーは、次のURLよりご覧いただけます。

<http://www.usp-koenkai.jp/news/>



滋賀県立大学後援会事務局  
(学生・就職支援グループ内)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

TEL 0749-28-8219 FAX 0749-28-8298 E-mail info@usp-koenkai.jp